

子育て

児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届の提出をお忘れなく

児童扶養手当や特別児童扶養手当を受給している人は、毎年8月1日の状況を記載した「現況届等」の提出が必要です。

現況届等は、11月以降の児童扶養手当・特別児童扶養手当を引き続き受給する要件（現況所得状況など）を満たしているかどうかを確認するためのものです。

対象者には、通知書と届出用紙を郵送しましたので、必要書類を添えて期日までに必ず提出してください。提出がない場合、11月以降の手当が受けられなくなりしますので、ご注意ください。

▼提出書類

○現況届（児童扶養手当）
○所得状況届（特別児童扶養手当）

○その他受給者の現況に応じて必要な書類

▼提出期限

○児童扶養手当 8月31日（月）
○特別児童扶養手当 9月4日

をお受けします。

秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

▼主催 猪苗代町、会津権利擁護・成年後見センター

▼日時

9月30日（水）
午後1時30分～午後3時

▼会場

役場3階 第2委員会室

▼申込締切 9月25日（金）

※事前予約が必要です。

▼申し込み・問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係
☎（62）2115

9月・10月は行政相談月間です

毎年9月から10月までの2カ月間は、「行政相談月間」です。行政相談では、国・県・町など

（金）

▼提出・問い合わせ先
保健福祉課 社会福祉係
☎（62）2115

福祉

敬老祝記念品を贈呈します

町では、長年にわたり社会に貢献された高齢者の皆さんに感謝の気持ちを伝え、長寿をお祝いするため、記念品を贈呈しています。

記念品贈呈対象者は、75歳、80歳、85歳を迎える人です。

▼令和8年度対象者

○75歳 昭和25年9月14日～昭和26年9月12日生まれの人
○80歳 昭和20年9月14日～昭和21年9月12日生まれの人
○85歳 昭和15年9月14日～昭和16年9月12日生まれの人

▼贈呈方法

行政区にお住まいの人には、区長を通じて、8月下旬から9月11日までの間にお渡しします。行政区外等にお住まいの人には、同期間にお渡しに伺います。

▼問い合わせ先

保健福祉課 高齢者福祉係
☎（62）2115

新しい民生委員・児童委員を紹介します

上妻 浩一さん（北高野）
【担当地区】北高野・六角

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣と県知事から委嘱を受け、地域の身近な相談相手として活動しています。住民の立場に寄り添いながら相談に応じ、必要な支援や援助を行うことで、地域福祉の向上に努めています。相談を希望する人は、保健福祉課または町民生児童委員協議会（町社会福祉協議会内）にご連絡ください。

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係
☎（62）2115
町民生児童委員協議会
☎（62）5168

健康

猪苗代町新型インフルエンザ等対策行動計画を改定しました

町では、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、町新型インフルエンザ等対策行動

☎（62）2111

人権擁護・行政相談委員会合同相談会

人権擁護委員と行政相談委員による合同相談会を開催します。人権擁護委員は、地域住民の人権の擁護と人権思想の普及・高揚を目的に活動しています。人権問題でお困りの人は、この機会にぜひご相談ください。

▼開催日時

9月4日（金）
午前10時～午後3時

▼会場

役場3階 第4委員会室

▼その他

相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係
☎（62）2111

介護に関する入門的研修受講生募集【会津会場】

研修では、介護に関する基本的な知識や、介護の仕事に携わる上で必要となる基本的な技術を学ぶことができます。また、就労に関する相談にも応じます。

●日時 10月3日（土）、10日（土）、17日（土）、24日（土）の4日間（4日と24日：午前9時30分～午後3時30分、10日と17日：午前9時30分～午後4時30分）

●研修会場 会津若松市北会津保健センター（会津若松市北会津町下荒井字矢倉林1番地）

●対象者 介護に関心を持つ介護未経験者

●定員 20人（参加費無料）

●申込方法 電話またはメール、FAX、QRコードのいずれかでお申し込みください（①住所②氏名③生年月日④電話番号を明記）。

●申込期限 9月25日（金）

●申し込み・問い合わせ先

（一社）県介護福祉士会

☎・FAX：024（983）1848

メール：jaccw_fukushima@ybb.ne.jp



作品展

「高齢者作品展」を開催します



昨年度の高齢者作品展の様子

令和8年度猪苗代町高齢者作品展を開催します。例年、絵画・手芸・陶芸など力のこもったさまざまな作品が展示されます。ぜひ、この機会に足を運んでみませんか。

▼開催日 9月9日（水）～9月12日（土）

▼時間 午前9時30分～午後5時

※12日のみ、午前9時30分～午後1時

▼会場 学びいな 展示ホール

▼入場料 無料

▼問い合わせ先

保健福祉課 高齢者福祉係

☎（62）2115

町老人クラブ連合会 事務局

☎（62）5168



相談

成年後見制度の無料相談会を開催します

高齢者や障がいのある人が、地域で安心して暮らしていくための相談会です。お金の管理や手続きに不安がある、障がいのある親族の今後が心配など、法律・福祉の専門家が無料で相談

本計画は、町ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



▼問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係

☎（62）2115

職員募集

道路除雪運転手募集



町では、冬期間における道路交通の安全を確保するため、道路除雪運転手（パートタイム会計年度任用職員）を募集します。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

- ▼採用予定人数 17人
- ▼雇用予定期間 令和8年12月1日から令和9年3月31日まで
- ▼勤務時間と給与
 - 1日勤務の場合
 - ・勤務時間…平日の8時30分～午後5時
 - ・給与日額…1万2870円（※深夜、早朝、休祝日の出勤は、超過勤務手当を支給。）
- ▼採用条件

町営住宅

町営住宅入居者募集



鶴峰住宅（メゾネットタイプ3LDK）の入居者を募集します。応募者数が募集戸数を超えた場合は、抽選を行います。

- ▼募集戸数 2戸
- ▼募集期間 8月17日（月）～9月18日（金）
- ▼応募条件

「こどもまんなか児童福祉週間」標語を募集します

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間（5月5日～5月11日）は、「こどもまんなか児童福祉週間」です。この期間中は、児童福祉の理念の普及・啓発を目的として、さまざまな行事を実施しています。

こども家庭庁では、令和9年度「こどもまんなか児童福祉週間」の象徴となる標語を募集します。応募方法などの詳細は、児童育成協会のホームページ（<https://www.kodomonoshiro.or.jp/jigyohyogo>）をご覧ください。



- 募集期間 8月1日（土）～9月30日（水）※郵送は当日消印有効
- 募集内容

こどもたちを応援する標語や、未来に向けてのこどもたちからのメッセージとなる標語

- 主催者 こども家庭庁、社会福祉法人全国社会福祉協議会、公益財団法人児童育成協会
- 問い合わせ先 園（公財）児童育成協会「標語募集」係 ☎ 03 (5357) 1174

公務員（自衛隊・警察・消防）合同説明会を開催します

各機関の受験案内や業務内容、勤務体系、福利厚生、キャリアプランなど、さまざまな疑問や質問にお答えします。将来受験してみたい人や転職を考えている人、進路について相談したい人はもちろん、「まずは話を聞いてみたい」という人など、どなたでも参加できます。公安職で実際に勤務している隊員・職員から直接話を聞ける貴重な機会です。

- 日時 8月17日（月）午前9時～正午
- 会場 学びいな 研修室A
- 参加費等 無料・予約不要
- 参加機関 自衛隊、福島県警察（猪苗代警察署）、会津若松地方広域消防
- 参加範囲 中学生～35歳未満の人
- 実施内容

○自衛隊：医科・看護大学校・防衛大学校・航空学生・一般曹候補生・自衛官候補生・高等工科学校
○警察：警察官A（大卒程度）、警察官B（高卒程度）、警察事務（高卒程度）
○消防：消防職員
園自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所（担当：高橋） ☎ (27) 6724

スポーツ

令和8年度県高等学校駅伝競走大会が中継されます

今年度も県高等学校駅伝競走大会が本町で開催されます。大会は土曜日に開催され、テレビでの生中継も予定されています。高校生がタスキをつなぐ熱い走りを、ぜひ皆さんで応援しましょう。

- ▼日時 10月31日（土）
- 男子 午前9時30分スタート
- 女子 午後0時30分スタート
- ▼コース 町総合体育館（カメリーナ）をスタート・フィニッシュ地点

防災

Jアラートの全国一斉情報伝達試験

全国瞬時警報システム（Jアラート）の情報伝達試験が、全国一斉に行われますので、お知らせします。

- ▼実施日時 8月26日（水）午前11時
- ※実際の災害等の発生により、中止となる場合もあります。
- ▼実施内容 防災行政無線から、「これは、Jアラートのテストです」と放送が流れます。
- ▼問い合わせ先 総務課 防災情報係 ☎ (62) 2111

ここからは広告欄です。お問い合わせは直接広告主をお願いします。

～猪苗代町土地改良区 職員募集中～

- 募集人員：①1人（令和9年3月に高校を卒業される方）②若干名（18歳から30歳までの方）
- 業務内容：一般事務、土地改良施設維持管理および事業実施事務
- 勤務条件：○勤務時間：午前8時30分～午後5時
○休日：土、日、祝日 ※年次有給休暇制度あり
- 採用日：令和9年4月1日（試用期間6カ月）
- その他：詳細は、各高校やハローワークで求人票をご確認ください。
○求人番号：上記① 07030-271769
上記② 07030-5237661
- 【問い合わせ先】猪苗代町土地改良区 ☎ 0242 (62) 4539

有料広告募集中

町では、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

園総務課 秘書広報係 ☎ (62) 2111

配達予約
受付中！

ほ場の地力アップ・家庭菜園に

未来の夢たい肥

秋に向けて、バラ・フレコン(機械散布)の配達予約を受け付けています。

完熟で良質な「未来の夢たい肥」は、堆肥の標準的な成分のほか、ミネラルなども豊富に含んでいて、土づくりに最適です。さらに、土を柔らかくし、土壌中の通気性や保水性、排水性を高める効果も期待できます。

種類	料金(税込み)	販売場所
小袋(10 ^{kg} 入り)	235 円	J A 会津よつば あいづ東部営農経済センター 猪苗代基幹倉庫
バラ	1 ^{kg} 当たり 7.7 円 (軽トラック 1 台約 300 ^{kg}) (配達ダンプ 1 台約 1,200 ^{kg})	優良堆肥製造施設(土田地区内)
フレコン詰め	1 ^{kg} 当たり 7.7 円(1 袋約 250 ^{kg})	
機械散布 (フレコン詰め)	1 ^{kg} 当たり 9.9 円(1 袋約 300 ^{kg})	

※配達は、おおむね1トンから承ります。お早めにご予約ください。

【問い合わせ先】優良堆肥製造施設 ☎(85) 8810 ※土日・祝日は休み

最高裁判決を踏まえた生活保護費等の追加給付

平成 25 年から行われた生活扶助基準額の改定について、最高裁判決を踏まえ、対象となる世帯に生活保護費等の追加給付が行われます。

現在、生活保護を受けていない世帯は、当時の世帯主から申し出をしていただく必要があります。追加給付額は一律ではなく、当時の世帯構成等により計算されます。

●対象となる可能性がある世帯

- ①平成 25 年 8 月から平成 30 年 9 月までの間に生活保護を受けていた世帯
- ②平成 30 年 10 月から令和 8 年 3 月までの間に生活保護を受けていた世帯のうち、入院・入所されていた人、障がい者加算が認定されていた

人、期末一時扶助費が支給されていた世帯など

●**申出方法** 申出書と必要書類を県に提出してください。申出書などは、県ホームページからダウンロードできるほか、役場保健福祉課の窓口でも配布しています。



●申出受付期間

令和 8 年 8 月 1 日(土)～令和 9 年 7 月 31 日(土)
県最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付相談センター
 ☎ 0120 (179) 445
 ※受付時間は平日の午前 9 時から午後 3 時まで。
 令和 8 年 8 月から 10 月までは、土日、祝日も受け付けます。

農業委員会

新任農業委員と農地利用最適化推進委員が決定

農業委員への辞令交付式は 7 月 21 日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が新しい農業委員 12 人に辞令を交付しました。

同日、改選後初の農業委員会総会が町役場で開かれ、会長に安達壽人委員が再任され、会長職務代理者に渡部恒弘委員が選出されました。また、7 月 29 日には、農業委員会から農地利用最適化推進委員に委嘱状が交付されました。任期はいずれも令和 11 年 7 月 19 日までの 3 年間で、新たな委員の皆さんは次のとおりです(敬称略)。

▼農業委員

古川正光(称次)、本多まり子(土町)、鈴木康裕(行津桜川)、渡部信一(蟹沢・長浜)、吉田博之(仁蔵)、石澤房昭(西館)、佐藤典男(小平潟)、鈴木正晃(今泉)、丸山之子(百目貫)、五十嵐美春(東館)、渡部恒弘(小水沢)、安達壽人(打越)

▼農地利用最適化推進委員

鶴巣靖(土町)、笹岡正人(新町口)、山内誠(大在家)、宇川久

退任農業委員と農地利用最適化推進委員に感謝状を贈呈



感謝状を受ける小檜山浩子さん(左)

任期満了に伴い退任した農業委員と農地利用最適化推進委員への感謝状贈呈式は 7 月 21 日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が感謝状を手渡しました。感謝状を受けた皆さんは次のとおりです(敬称略)。

●農業委員

小檜山浩子(称次)、大月喜裕(土田)、高橋二三雄(烏帽子)、鈴木範政(西館)、土屋勇雄(壺下)、遠藤正浩(水沢)、二瓶公司(木地小屋)、浦大輔(八千代)、渡部誠(四ツ谷)

●農地利用最適化推進委員

氏田泰昭(渋谷)、岸本恵里子(翁島駅前)、関和慎一(釜井)、古川昭一(相名目)、相馬裕幸(富永)、鶴浦正俊(都沢)、小檜山正次(中目)、桑原富男(新屋敷)、神庄也(白津)、長谷川竹司(小水沢)

県農業委員会事務局 農地係 ☎(62) 5655

農地パトロールを実施します

毎年、農業委員会では「農地利用の確認」、「遊休農地の実態把握と発生防止」、「違反転用の防止・早期発見」を目的として町内全域の農地を対象に「農地パトロール(利用状況調査)」を実施しています。

本年度は、8 月下旬と 11 月中

太加(五十軒)、鈴木さよ子(廻谷地)、鈴木範政(西館)、土屋勝(上戸)、齋藤浩一(小平潟)、阿部守(荻窪)、渡部孝裕(幸野)、大桃隆浩(樋ノ口)、小檜山慶一郎(大原)

▼問い合わせ先

農業委員会事務局 農地係
☎(62) 5655

▼問い合わせ先



農地パトロールの様子

旬に、地区の農業委員と農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局職員が巡回します。実施期間中は、公用車に「農地パトロール実施中」のマグネットを貼り、農業委員会の帽子と腕章を着用して行います。調査のため、農地等へ立ち入ることや話を伺う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

議会

9 月議会が始まります

町議会の本会議は一般に公開されており、どなたでも傍聴することが出来ます。議場は役場 3 階です。児童・乳幼児は許可が必要となりますので、事前にお問い合わせください。

▼開会予定日

9 月 1 日(火)
※一般質問は 7 日(月)、8 日(火)の予定です。

▼問い合わせ先

議会事務局 議事係
☎(62) 5666

環境

6月の燃やせるごみは前年度を上回る

6月の燃やせるごみ排出量は356・38トで、前年同月の340・83トと比較して15・55ト増加しました。一方、年度累計では前年度比21・65トの減量となっています。

このままの状況が続くと、令和8年度の燃やせるごみ減量目標である150トの達成が困難となる見込みです。

燃やせるごみを減らすため、次の取り組みにご協力をお願いします。

▼可燃ごみ減量のポイント

①生ごみを燃やせるごみに出す際は、十分に水切りをしてから出してください。

※生ごみ回収実施地区の人は、必ず回収ボックスをご利用ください。

②紙類は、雑がみとして古紙回収の対象となるものがありますので、古紙回収日に出してください。

③プラスチック類は、ほとんどが「プラスチック製容器包装」または「製品プラスチック」として分別できます。燃やせるご

単位：ト

	6月	年度累計
令和8年度	356.38	1,048.23
令和7年度	340.83	1,069.88
増 減	15.55	▲ 21.65
前年度比	104.56%	97.98%

※「分別するのは面倒だから」という理由で燃やせるごみに混ぜてしまうと、ごみの減量は進みません。ごみの分別は、一人一人が心掛けたいマナーです。減量目標の達成に向け、ご理解とご協力をお願いします。

▼本町の燃やせるごみの排出量

町民生活課 環境係
☎(62) 2114

燃やせるごみの組成調査

5月29日に町と会津若松地方広域市町村圏整備組合環境センタ―は、昨年に引き続き合同で燃やせるごみの組成調査を実施しました。

今年は生ごみ回収実施地区の

募集

会津版「図柄ナンバープレート」のデザインを募集します



会津地域の17市町村では、会津地域の魅力を広く発信し、観光振興や地域イメージの向上につなげるため、自動車用の「会

津版図柄ナンバープレート」を導入します。

図柄ナンバープレートは、地域の風景や観光資源を図柄として取り入れ、地域の魅力を全国に発信することを目的としています。

ナンバープレートに使用する図柄デザインは、8月14日(金)から10月15日(木)にかけて公募を行う予定です。

応募方法などの詳細は、特設ホームページをご覧ください。



▼問い合わせ先
企画財務課 企画調整係

☎(62) 2112

会津総合開発協議会 事務局
☎(24) 6312

里親入門講座

さまざまな理由により家庭で生活を送ることができない子どもたちを家庭に迎え入れ、養育する人を「里親」といいます。

この入門講座では、保護者と離れて暮らす子どもたちの現状についての講義や、里親自身による体験談の発表などを行います。

●日時 9月25日(金)午前10時～正午

●会場 ピカリンホール(会津若松市)

●定員 30人 ※参加費は無料。

●申込方法 電話またはFAX、メール、ホームページのいずれかでお申し込みください。

●申込期限 9月24日(木)午後5時

●申し込み・問い合わせ先

ふくしま里親相談センター

☎024(983)7801

FAX: 024(983)7708

メール: fostering@hoshipital.jp

県政150周年記念事業

記念式典

福島県は、明治9年8月21日に旧福島県、磐前県、若松県が合併し、ほぼ現在の姿となってから、令和8年8月21日で150周年を迎えます。

県では、150周年という節目を記念し、記念式典を開催します。

※当日の出席者は招待者のみ。一般の人は、オンライン配信もしくはアーカイブ配信をご覧ください。

●日時 8月21日(金)午後1時30分～午後2時50分

●会場 とうほう・みんなの文化センター

●記念式典の内容 県政150年のあゆみ紹介、合唱、演奏、伝統芸能披露など

フォトメッセージ募集

県では、県政150周年を記念して、フォトメッセージを募集しています。

●募集テーマ

ふくしまのここがスキ！
～未来へ遺したいふくしま～

●募集内容

募集テーマに沿った「写真とメッセージ」

●応募対象者

福島県に想いを寄せていただいている皆さん(県内外、個人、企業・団体、グループを問いません)

●募集期限 12月28日(月)

●応募方法

県政150周年記念特設サイト内の応募フォームからご応募ください。

●応募作品の紹介

応募いただいたフォトメッセージは、県政150周年記念特設サイトで紹介します。

図県文化振興課 ☎024(521)8633



みを対象に調査した結果、生ごみの割合は昨年と比べて大幅に減少し、それに伴い燃やせるごみ全体の重量も軽くなりました。このことから、生ごみの減量が燃やせるごみ全体の減量に大きくつながることが改めて確認されました。

その一方で、分別可能なごみも依然として多く含まれており、特に表中の⑤「生ごみ類」には、食べ残しのお菓子や未開封の食品が多く見られました。町ホームページで紹介している「食品

▼組成調査結果

種 別	令和8年度		令和7年度	
	重さ	割合	重さ	割合
①リサイクル可能な紙類(段ボール、新聞・チラシ、雑誌・包装紙、空き箱・飲料容器など)	2.4kg	7.7%	4.8kg	8.3%
②リサイクル可能な衣類	3.0kg	9.6%	0.9kg	1.5%
③リサイクル可能な容器包装類(プラスチック、ペットボトル、びんなど)	2.4kg	7.7%	3.2kg	5.5%
④木・竹・わら	0kg	0%	0kg	0%
⑤生ごみ類	1.8kg	5.8%	16.2kg	27.9%
⑥その他の燃やせるごみ(上記以外のもの。ティッシュ・キッチンペーパー、紙おむつ、ゴム皮類、その他のプラスチック製品、燃やせるごみ以外のものなど)	21.6kg	69.2%	33.0kg	56.8%
計	31.2kg	100%	58.1kg	100%

令和7年度は町全体から8袋、令和8年度は生ごみ回収地区から8袋を無作為に抽出



食べ残しのお菓子や未開封の食品

▼問い合わせ先
町民生活課 環境係
☎(62) 2114

ロスを減らしましょう」の記事も参考に、さらなるごみの減量にご理解とご協力をお願いします。